

もし、空を飛べないのなら

海の中を飛べばいい。

# みんな友だち



アニメーション 15分

16mm 価格 ￥150,000 (税別)

DVD 価格 ￥50,000 (税別)

幼稚園・学校価格 ￥30,000 (税別)

製作・著作

アニメーション画房 わ組

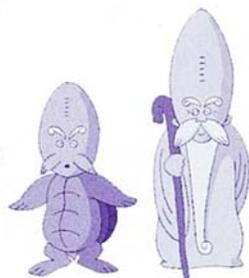
ジャパンホームビデオ(株)



# みんな友だち



悩み疲れたペンギンが気付いた自分の可能性…。  
いじけ、いじめ、そして友情。  
ペンギン、カモメ、カラス、海亀&神様が  
おこなす生きるチカラの物語。



## ☆あらすじ

自分のことをペンギンと知らないブウは、カモメたちが、自由に空を飛んでいるのを見て、うらやましく思います。どうにかして、空を飛ぼうとするブウを見て、カモメたちは、「そんなちっちゃな羽で飛べるわけない」「ふとっちょだし、足短い」とからかいます。カラスのクロは、応援するのですが、終いには諦めさせようとしめます。何度挑戦しても、いっこうに飛べる気配がありません。クロはつきあってられないと飛んでいってしまいます。

ブウは、同じ鳥の仲間なのにどうして飛べないのかと、思い悩み泣き出してしまいます。そこへ老海亀が来て、泣いているブウに涙を訊ねます。海亀は、ブウがペンギンであり、空を飛べない事を教えます。ブウは、同じ鳥なのにカモメは飛べて、ペンギンは飛べないなんて、不公平だと言います。海亀は、カモメ、カラス、ペンギン…それぞれ出来ることや出来ないことがありそれを比べてはいけなくと諭します。ブウは、どうしてペンギンなんか生まれてきたのかと、海亀に聞きますが、神様にでも聞いてみなと去ってしまいます。

ブウは、また飛ぶ練習を始めます。そこへカモメたちがやって来て、飛べないブウをいじめます。クロに助けられたブウは、自分だって飛んでみたい!と高い崖から再度飛ぶ練習を始めます。海の中に落ちたブウは、沈みながら光に包まれ、浮いている自分に気がつきます。そこへ神様が現れ、ペンギンは、海の中を飛び回れる事を教えます。泳ぎ回れるブウはうれしくなってしまいます。

心配していたクロもびっくり! カモメたちは、尊敬の眼差しです。

ある嵐の日、カモメのミミは、キキが帰って来ないと心配そうに、ブウに言います。ブウは、捜して来ると大きな波がうねる海の中へ飛び込みます。ブウはやっとの事でキキを捜し出します。キキは、嵐が続いて食べ物を探れず、みんな何も食べていないので、食べ物を捜しに嵐の海を飛んでいたとブウに話します。キキは、海の中を飛べるブウがうらやましくなります。助け出したキキをミミの元に連れて行くと、カモメたちは、口々にブウの事を、誉めるのでした。

今まで、いじめていたカモメたちは、ブウに謝ります。ブウは、カモメたちのために、食べ物を捕ってくると海の中へ飛び込みます。食べ物を捕って来てもらったキキは、ブウを笑ったり、いじめていたのに何で助けてくれたの?と問います。ブウは、友だちだから…同じ鳥の仲間だからさ!と言うのでした。

挿入歌 手のひらを太陽に  
作詞 やなせたかし  
作曲 いずみたく  
合唱 杉並区立桃井第4小学校  
武内享子先生と4年2組のみなさん

●お問い合わせ・お申し込み



株式会社 教配

URL: <https://www.kyohai.co.jp>

〒190-0012

東京都立川市曙町2-36-2 ファーレ立川センタースクエア

TEL 042-518-9774 (代) FAX 042-518-9785